

令和2年度 中津川市病院事業会計補正予算書

令和2年5月補正

目 次

令和2年度	中津川市病院事業会計補正予算	4
令和2年度	中津川市病院事業会計補正予算実施計画	6
令和2年度	中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	8
令和2年度	中津川市病院事業会計予定貸借対照表	11
令和2年度	中津川市病院事業会計補正予算説明書	23

令和2年度中津川市病院事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和2年度中津川市病院事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和2年度中津川市病院事業会計の予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補

（科目）		（既決予定額）	
第1款	病院事業収益	10,219,674 千円	収
第1項	医業収益	8,875,939 千円	
第1款	病院事業費用	10,560,502 千円	支
第1項	医業費用	9,696,341 千円	

令和2年5月18日 提出

正する。

	(補正予定額)	(計)
入	13,300 千円	10,232,974 千円
	13,300 千円	8,889,239 千円
出	13,300 千円	10,573,802 千円
	13,300 千円	9,709,641 千円

中津川市長 青山 節児

令和2年度 中津川市病院事業会計補正予算実施計画（税込み）

収益的収入及び支出

収入

款	項	目
1 病院事業収益		
	1 医業収益	
		3 その他医業収益

支出

款	項	目
1 病院事業費用		
	1 医業費用	
		7 その他医業費用

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
10,219,674	13,300	10,232,974	
8,875,939	13,300	8,889,239	
563,021	13,300	576,321	

(単位：千円)

既決予定額	補正予定額	計	備考
10,560,502	13,300	10,573,802	
9,696,341	13,300	9,709,641	
5,500	13,300	18,800	

令和2年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書〔全体〕 (間接法)

(令和2年 4月 1日 から 令和3年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 274,757
減価償却費	749,007
長期前受金戻入額	▲ 43,646
長期前払消費税の増減	32,166
受取利息及び配当金	▲ 11
支払利息及び企業債取扱諸費	80,413
固定資産除却費	12,464
看護師等修学資金貸与金返還免除金	31,680
未収金の増減額	▲ 24,007
貯蔵品の増減額	▲ 1,885
未払金の増減額	▲ 389,659
引当金の増減額	▲ 72,001
小計	99,764
受取利息及び配当金	11
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 80,413
業務活動によるキャッシュ・フロー	19,362

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 189,585
長期貸付金の貸付による支出	▲ 43,960
長期貸付金の回収による収入	1,800
県補助金等による収入	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 230,545

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	400,000
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	179,600
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 801,616
他会計からの出資による収入	478,493
リース債務の支払による支出	▲ 14,440
財務活動によるキャッシュ・フロー	242,037

資金増加額	30,854
資金期首残高	612,535
資金期末残高	643,389

令和2年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [中津川市民病院] (間接法)
 (令和2年 4月 1日 から 令和3年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	63,300
減価償却費	520,036
長期前受金戻入額	▲ 24,088
長期前払消費税の増減	9,379
受取利息及び配当金	▲ 10
支払利息及び企業債取扱諸費	29,113
固定資産除却費	10,464
看護師等修学資金貸与金返還免除金	22,800
未収金の増減額	61,647
貯蔵品の増減額	20,164
未払金の増減額	▲ 351,765
引当金の増減額	▲ 49,157
小計	311,883
受取利息及び配当金	10
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 29,113
業務活動によるキャッシュ・フロー	282,780

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 189,585
長期貸付金の貸付による支出	▲ 43,960
長期貸付金の回収による収入	600
県補助金等による収入	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 231,745

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	179,600
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 414,935
他会計からの出資による収入	236,569
リース債務の支払による支出	▲ 10,222
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 8,988

資金増加額	42,047
資金期首残高	493,536
資金期末残高	535,583

令和2年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [坂下診療所] (間接法)

(令和2年 4月 1日 から 令和3年 3月 31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	▲ 338,057
減価償却費	228,971
長期前受金戻入額	▲ 19,558
長期前払消費税の増減	22,787
受取利息及び配当金	▲ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	51,300
固定資産除却費	2,000
看護師等修学資金貸与金返還免除金	8,880
未収金の増減額	▲ 85,654
貯蔵品の増減額	▲ 22,049
未払金の増減額	▲ 37,894
引当金の増減額	▲ 22,844
小計	▲ 212,119
受取利息及び配当金	1
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 51,300
業務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 263,418

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

長期貸付金の回収による収入	1,200
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,200

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	400,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 386,681
他会計からの出資による収入	241,924
リース債務の支払による支出	▲ 4,218
財務活動によるキャッシュ・フロー	251,025

資金増加額	▲ 11,193
資金期首残高	118,999
資金期末残高	107,806

令和2年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[全体] (税抜き)

(令和3年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
イ	土地		1,132,439	
ロ	建物	11,648,942		
	減価償却累計額	<u>▲ 6,082,994</u>	5,565,948	
ハ	建物附属設備	3,387,105		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,944,878</u>	442,227	
ニ	構築物	420,702		
	減価償却累計額	<u>▲ 312,399</u>	108,303	
ホ	機械及び装置	187,306		
	減価償却累計額	<u>▲ 135,529</u>	51,777	
ヘ	車両	41,699		
	減価償却累計額	<u>▲ 35,788</u>	5,911	
ト	器械備品	5,398,069		
	減価償却累計額	<u>▲ 4,263,916</u>	1,134,153	
チ	リース資産	111,588		
	減価償却累計額	<u>▲ 25,601</u>	85,987	
ヌ	その他有形固定資産	18,476		
	減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
	有形固定資産合計			8,545,221
(2)	無形固定資産			
イ	電話加入権		1,731	
ロ	その他無形固定資産		<u>93</u>	
	無形固定資産合計			1,824
(3)	投資その他の資産			
ロ	修学資金貸付金		336,620	
ハ	就職準備資金貸付金		1,000	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>328,627</u>	
	投資合計			<u>666,247</u>
	固定資産合計			9,213,292
2	流動資産			
(1)	現金預金			643,389
(2)	未収金		1,297,428	
	貸倒引当金		<u>▲ 2,707</u>	1,294,721
(3)	貯蔵品			<u>146,733</u>
	流動資産合計			2,084,843
	資産合計			<u>11,298,135</u>

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>4,664,047</u>		
	ロ その他の企業債	<u>103,700</u>		
	企業債合計		4,767,747	
	(2) リース債務		56,928	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>1,781,929</u>		
	引当金合計		<u>1,781,929</u>	
	固定負債合計			6,606,604
5	流動負債			
	(1) 一時借入金		400,000	
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>701,378</u>		
	企業債合計		701,378	
	(3) リース債務		18,230	
	(4) 未払金		161,391	
	(5) 預り金		40,635	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>107,263</u>		
	ロ 賞与引当金	<u>204,703</u>		
	ハ 法定福利費引当金	<u>44,732</u>		
	引当金合計		<u>356,698</u>	
	流動負債合計			1,678,332
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄付金	64,255		
	収益化累計額	<u>▲ 59,350</u>	4,905	
	ロ 補助金	790,774		
	収益化累計額	<u>▲ 495,743</u>	295,031	
	ハ 負担金	492,051		
	収益化累計額	<u>▲ 436,555</u>	55,496	
	ニ 受贈財産評価額	16,625		
	収益化累計額	<u>▲ 15,242</u>	1,383	
	繰延収益合計			<u>356,815</u>
	負債合計			8,641,751

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>14,958,346</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	29,328		
ハ 負担金	<u>9,870</u>		
資本剰余金合計		39,198	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 12,341,160</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 12,341,160</u>	
剰余金合計			<u>▲ 12,301,962</u>
資本合計			<u>2,656,384</u>
負債資本合計			<u>11,298,135</u>

注記 [全体]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	10～40年
建物附属設備	6～39年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年
 - (2)無形固定資産（リース資産を除く。）
定額法による。
 - (3)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として785,121,000円を支給する予定であるため賞与引当金282,881,000円を取崩す予定である。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として753,698,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金50,122,000円を取崩す予定である。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金2,277,510円を取崩す予定である。

令和2年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[中津川市民病院] (税抜き)

(令和3年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		656,474	
ロ	建物	5,375,392		
	減価償却累計額	<u>▲ 3,065,537</u>	2,309,855	
ハ	建物附属設備	3,360,548		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,929,304</u>	431,244	
ニ	構築物	281,085		
	減価償却累計額	<u>▲ 188,022</u>	93,063	
ホ	機械及び装置	187,306		
	減価償却累計額	<u>▲ 135,529</u>	51,777	
ヘ	車両	19,117		
	減価償却累計額	<u>▲ 17,030</u>	2,087	
ト	器械備品	3,820,440		
	減価償却累計額	<u>▲ 2,808,413</u>	1,012,027	
チ	リース資産	83,720		
	減価償却累計額	<u>▲ 14,437</u>	69,283	
ヌ	その他有形固定資産	18,476		
	減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
	有形固定資産合計			4,644,286

(2) 無形固定資産

イ	電話加入権		1,731	
ロ	その他無形固定資産		<u>93</u>	
	無形固定資産合計			1,824

(3) 投資その他の資産

ロ	修学資金貸付金		261,010	
ハ	就職準備資金貸付金		1,000	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>262,153</u>	
	投資合計			<u>524,163</u>

固定資産合計 5,170,273

2 流動資産

(1)	現金預金		535,583	
(2)	未収金	1,084,244		
	貸倒引当金	<u>▲ 2,583</u>	1,081,661	
(3)	貯蔵品		<u>115,519</u>	
	流動資産合計			1,732,763

資産合計 6,903,036

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>2,016,847</u>		
	企業債合計		2,016,847	
	(2) リース債務		44,680	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>1,673,602</u>		
	引当金合計		<u>1,673,602</u>	
	固定負債合計			3,735,129
5	流動負債			
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>361,551</u>		
	企業債合計		361,551	
	(3) リース債務		15,212	
	(4) 未払金		141,330	
	(5) 預り金		34,802	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	41,506		
	ロ 賞与引当金	177,407		
	ハ 法定福利費引当金	<u>39,289</u>		
	引当金合計		<u>258,202</u>	
	流動負債合計			811,097
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄付金	7,366		
	収益化累計額	<u>▲ 5,368</u>	1,998	
	ロ 補助金	457,141		
	収益化累計額	<u>▲ 311,487</u>	145,654	
	ハ 負担金	364,705		
	収益化累計額	<u>▲ 326,709</u>	<u>37,996</u>	
	繰延収益合計			<u>185,648</u>
	負債合計			4,731,874

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>9,950,607</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	17,532		
ハ 負担金	<u>8,200</u>		
資本剰余金合計		25,732	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 7,805,177</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 7,805,177</u>	
剰余金合計			<u>▲ 7,779,445</u>
資本合計			<u>2,171,162</u>
負債資本合計			<u>6,903,036</u>

注記

[中津川市民病院]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	10～39年
建物附属設備	8～39年
構築物	10～40年
機械及び装置	9～17年
車両	4～5年
器械備品	4～20年
 - (2)無形固定資産（リース資産を除く。）
定額法による。
 - (3)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として663,733,000円を支給する予定であるため賞与引当金247,794,000円を取崩す予定である。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として650,597,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金43,464,000円を取崩す予定である。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金2,272,000円を取崩す予定である。

令和2年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[坂下診療所] (税抜き)

(令和3年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ	土地		475,965	
ロ	建物	6,273,550		
	減価償却累計額	<u>▲ 3,017,457</u>	3,256,093	
ハ	建物附属設備	26,557		
	減価償却累計額	<u>▲ 15,574</u>	10,983	
ニ	構築物	139,617		
	減価償却累計額	<u>▲ 124,377</u>	15,240	
ヘ	車両	22,582		
	減価償却累計額	<u>▲ 18,758</u>	3,824	
ト	器械備品	1,577,629		
	減価償却累計額	<u>▲ 1,455,503</u>	122,126	
チ	リース資産	27,868		
	減価償却累計額	<u>▲ 11,164</u>	<u>16,704</u>	
	有形固定資産合計			3,900,935

(3) 投資その他の資産

ロ	修学資金貸付金		75,610	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>66,474</u>	
	投資合計			<u>142,084</u>
	固定資産合計			4,043,019

2 流動資産

(1)	現金預金		107,806	
(2)	未収金		213,184	
	貸倒引当金		<u>▲ 124</u>	213,060
(3)	貯蔵品		<u>31,214</u>	
	流動資産合計			352,080

資産合計 4,395,099

(単位：千円)

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,647,200		
ロ その他の企業債	<u>103,700</u>		
企業債合計		2,750,900	
(2) リース債務		12,248	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>108,327</u>		
引当金合計		<u>108,327</u>	
固定負債合計			2,871,475
5 流動負債			
(1) 一時借入金		400,000	
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>339,827</u>		
企業債合計		339,827	
(3) リース債務		3,018	
(4) 未払金		20,061	
(5) 預り金		5,833	
(6) 引当金			
イ 退職給付引当金	65,757		
ロ 賞与引当金	27,296		
ハ 法定福利費引当金	<u>5,443</u>		
引当金合計		<u>98,496</u>	
流動負債合計			867,235
6 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 寄付金	56,889		
収益化累計額	<u>▲ 53,982</u>	2,907	
ロ 補助金	333,633		
収益化累計額	<u>▲ 184,256</u>	149,377	
ハ 負担金	127,346		
収益化累計額	<u>▲ 109,846</u>	17,500	
ニ 受贈財産評価額	16,625		
収益化累計額	<u>▲ 15,242</u>	<u>1,383</u>	
繰延収益合計			<u>171,167</u>
負債合計			3,909,877

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>5,007,739</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	11,796		
ハ 負担金	<u>1,670</u>		
資本剰余金合計		13,466	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 4,535,983</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 4,535,983</u>	
剰余金合計			<u>▲ 4,522,517</u>
資本合計			<u>485,222</u>
負債資本合計			<u>4,395,099</u>

注記 [坂下診療所]

I. 重要な会計方針

平成26年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

- 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1)有形固定資産（リース資産を除く。）
 - ・減価償却の方法
定額法による。
 - ・主な耐用年数

建物	10～40年
建物附属設備	6～39年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年
 - (2)リース資産
 - ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。
- 2 引当金の計上方法
 - (1)退職給付引当金
職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。
 - (2)賞与引当金
職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。
 - (3)法定福利費引当金
職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。
 - (4)貸倒引当金
債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。
- 3 消費税及び地方消費税の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

- 1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置
平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

- 1 リース取引の処理方法
リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV. その他の注記

- 1 引当金の取崩し
 - (1)賞与引当金の取崩し
当年度において、期末手当及び勤勉手当として121,388,000円を支給する予定であるため賞与引当金35,087,000円を取崩す予定である。
 - (2)法定福利費引当金の取崩し
当年度において、法定福利費として103,101,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金6,658,000円を取崩す予定である。
 - (3)貸倒引当金の取崩し
当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金5,510円を取崩す予定である。

附 表

令和 2 年度 中津川市病院事業会計補正予算説明書

令和2年度 中津川市病院事業会計補正予算説明書 [中津川市民病院] (税込み)
 収益的収入及び支出

収入

款	項	目	節
1 病院事業収益			
	1 医業収益		
		3 その他医業収益	

支出

款	項	目	節
1 病院事業費用			
	1 医業費用		
		7 その他医業費用	

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
8,900,819	13,300	8,914,119	
8,280,509	13,300	8,293,809	
536,241	13,300	549,541	
5,000	13,300	18,300	

(単位：千円)

既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
8,900,819	13,300	8,914,119	
8,721,611	13,300	8,734,911	
5,000	13,300	18,300	
5,000	13,300	18,300	